

様式第 14 号 (第 6 条関係)

令和 3 年 6 月 23 日

宮城県議会議長 石川光次郎 殿

提出者 公明党県議団

会長 伊藤和博

令和 2 年度政務活動費に係る収支報告の修正について (提出)

宮城県議会における政務活動費の交付に関する条例第 13 条第 9 項の規定により、3 年 ~~4 月 30 日~~ ^{4 月 28 日} までに提出した令和 2 年度政務活動費収支報告書等について、下記のとおり修正します。

記

1 修正理由 議員辞職により、広聴広報費の年間利用料に修正が正しき為。

2 修正の対象

(提出者が会派の場合のみ該当する番号に○印を付け、該当議員名を記載すること)

(1) 会派共通経費

(2) 所属議員 [該当議員名: 庄子賢一]

3 修正内容 (該当する番号に○印を付けること)

(1) 政務活動費収支報告書

(2) 政務活動実績報告書 (月別支出報告書、政務活動記録簿を修正する場合も含む。)

(3) 証拠書類の写し (領収書及び領収書等添付票、支払証明書)

(4) その他 (具体的な書類名:)

4 残余额 (該当する番号に○印を付け、(1)の場合は金額を記載すること。)

(1) 修正の結果生じた新たな残余额は 3,227 円であり、返還する。

(2) 新たに返還すべき残余额は、生じていない。

【注】

1 修正に当たっては、政務活動費収支報告修正報告書(様式第 15 号)を提出するとともに、上記 3 (2)~(4)のうち修正するものを添付すること。



- 2 修正する書類は、次のとおり見え消しによる修正を行ったものの写しを添付すること。
- (1) 頁の一部分の修正の場合は、二重線により見え消し修正し、該当議員（会派共通経費の場合は、会派の政務活動費経理責任者）の訂正印を押印すること。
 - (2) 頁全体の修正（削除）の場合は、頁全体に斜線を引くなど、全体の抹消が明らかになるよう見え消しを行い、該当議員（会派共通経費の場合は、会派の政務活動費経理責任者）の訂正印を押印すること。
 - (3) 余白に修正年月日を記載すること。
 - (4) 2回以上の修正を行う場合は、修正箇所と修正時期がわかるように、それぞれの修正箇所及び修正年月日の前に（A）、（B）等の記号を付すこと。

様式第11号(第6条関係)

令和3年6月23日 修正

令和2年度政務活動実績報告書

公明党県議団

項目及び支出額	主な実績	内 容
広聴広報費 3,057,866円 3,054,639円	議会報作成・送代 2,844,615円 ホームページ制作・管理 213,251円 210,024円	議会報作成、印刷、送代金等として。 ホームページの制作・管理費用として。
資料購入費 576,765円	新聞の購入 433,800円 書籍の購入 89,175円 インターネット情報 53,790円	新聞購読料として。 書籍購入代として。 インターネット情報料として。
事務費 723,309円	電話・FAX通信 128,303円 切手・郵送代 15,500円 インターネット利用代 81,296円 事務用品 498,210円	電話・FAX通信として。 切手代・郵送代として。 インターネット利用代として。 事務用品購入・印刷代として。
人件費 600,000円	会派雇用職員給与 600,000円	会派雇用職員給与として。

(注)「主な実績」欄には、5万円以上の事業名とその所要額の全て、「内容」欄には事業に応じ、概要、件数等を記載すること。5万円未満の事業については、「主な実績」欄に「その他〇〇」として合計額のみを記載し、「内容」欄に項目等を記載すること。

様式第15号(第6条関係)

令和3年6月23日

令和2年度政務活動費収支報告修正報告書
(令和2年4月分～令和3年3月分)

公明党県議団

1 収入

政務活動費 14,910,000円

2 支出

(単位 円)

項目	支出額		備考 (主な修正内容)
	修正前	修正後	
調査研究費	2,192,410	2,192,410	
広聴広報費	3,057,866	3,054,639	年間利用料の計上額修正
資料購入費	576,765	576,765	
事務費	723,309	723,309	
人件費	600,000	600,000	
合計	7,150,350	7,147,123	
残余	7,759,650	7,762,877	

3 新たな残余額

3,227円

(注)1 支出額欄には、修正箇所のみならず、使途項目毎の金額を全て記載すること。

(注)2 新たな残余額欄には、「修正後の残余－収税前の残余」による額を記載すること。